

チューリップ



R6、4、23

発行責任者 横山 真樹

～ 無限の可能性を広げる中学校生活に！ ～

人は誰もが1000の可能性を持って生まれてきたとしましょう。それを1000枚のコピー用紙と表現します。今日やるべきことをやらなかったり、ルール違反をしたりすると、数枚のコピー用紙を捨てることになります。毎日数枚無くなってもなかなか気付きません。逆もまた同じで、ちょっとの積み重ねはその日だけでは見た目には表れません。しかし、毎日毎日積み重ねるか、毎日毎日捨てるかで1年後2年後には大きな結果として表れ、可能性が大きく広がっているか、取り返しのつかないことになっているか分かってくると思います。中学生は、無限の可能性をもっています。とても大切な時期です。毎日を大切に頑張っていきましょう。

こんなお話をさせていただきました。約2週間が過ぎ、校舎内では、明るいあいさつや元気な返事が響いています。学校全体が前向きな雰囲気であふれています。

全校集会の感想を読ませていただきました。話をきちんと受けとめて、これから始まる学校生活に希望をもって頑張ろうとしている人が多いなと感じました。この気持ちを大切に、1年間過ごしていきましょう。

3年生より

- ・3学年がそろい、1番前に座ったことで、最高学年としての自覚をもつことができた。背中で見せられる3年生になりたい。
- ・どんな時でも、みんなに平等に優しく接し、笑顔があふれるクラス、学年、学校にしていきたい。
- ・自分たちの努力しだいでいじめをなくすことができると思った。いじめのない学校を作り上げたい。

2年生より

- ・僕達2年生が、てきぱきと行動したり、大きな声で挨拶をしたりして、見本となり、後輩がついてくるような行動をとっていきたい。
- ・1年間「ありがとう」「すごいね」「ごめんね」などをきちんと伝えると自然に友達が集まってきました。「口は人をほめたり、感謝の言葉を伝えたりするために使おう」という言葉に納得しました。
- ・毎日の積み重ねがとても大切だと理解できました。勉強も部活動もこつこつ頑張っていきたいです。

※裏面あり

1年生より

- ・「これなら誰にも負けない」「これならできる」そんな気持ちで自分ができることを見つけていこうと思いました。
- ・行事に関して、「本番だけ本気でやっても本当に感動する行事にはならない。練習を本気でやってこそ本当の感動が得られる」こういう気持ちが強くなりました。
- ・先輩の良いところをたくさん見つけ、それをまねてきちんと生活できるようになりたい。

☆SNSの約束☆

- ・X(旧 Twitter)、YouTube、Instagram などへの投稿は絶対にしない。
- ・面と向かって言いづらい言葉、他人が嫌がる言葉、自分が言われて嫌な言葉は SNS 上でも文字にしない。表情を見たやりとりを大切にすること。

毎年、中高生が悪い大人に誘拐されるという事件、自分の恥ずかしい画像を送ってしまうという事件など SNS トラブルが必ず起こります。SNS のやりとりや投稿をすることで必ず事件に巻き込まれるわけではありませんが、事件に巻き込まれた人全員が SNS でつながり、事件に遭っているというデータがあります。皆さんを危険な目に遭わせないための約束ですので必ず守ってください。おうちの方はみんなの安全のために購入してくれたのだと思います。間違えた使い方ですら苦しむことのないようにしましょう。

☆命の授業 5つの誓い☆

塚越勇人様 命の授業より

目は、人の良いところ見るために使おう

口は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう

耳は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう

手足は、人を助けるために使おう

心は、人の痛みがわかるために遣おう

※チューリップの花言葉は「思いやり」です。十人十色、様々な個性をもつ445人の生徒が国中で生活しています。思いやりの気持ちを持ち、お互いを認め合い、信頼し合って、温かい学校になることを願って、生徒指導通信の題名にしています。校舎周辺に咲いているチューリップを見たとき、「思いやり」という花言葉を思い出し、仲間に優しく接してほしいと思います。